

令和4年度原子力防災訓練について (10月29日(土)実施 住民避難等訓練)

原子力災害発生時における関係機関の防災体制や相互連携を確認するとともに、原子力防災技術の向上や原子力防災に係る住民の理解促進を図るために実施しており、昭和58年に実施して以来、今回が38回目となる。

1 日 時

令和4年10月29日(土) 午前7時30分から午後2時頃まで

※訓練時刻は会場により異なります。

2 主 催

宮城県，女川町，石巻市，登米市，東松島市，涌谷町，美里町，南三陸町

3 訓練の主な特徴

(1) 住民参加による広域避難訓練の実施

住民が自家用車，バス，船舶，ヘリコプターによる避難を実施。

(2) 避難支援アプリの活用による避難円滑化の実証

訓練の一部において住民が実際にアプリを使用し，災害の場면을想定した実証。

(3) 避難計画に示す避難道路以外の確認

三陸自動車道等の活用を検証。

4 参加機関等

(1) 参加機関

国，県，警察本部，関係7市町，自衛隊など29機関

(2) 参加者

約1,000人